

114  
A 2930

大正十一年四月  
隈侯爵邸  
贈



田舎地事務局所有之漆船差所省司控付三妻  
令社以批一頁米出漕予外以所置之御一月廿八日付を以  
正付向付之程見出之様事伏儀了申付達付二月廿日付  
正付概畧及上申以後更考付申度敷隻之漆船運轉  
所得之宜宜米確消日亦未成以申付甲比丹以之給料  
諸費亦已取付み得失亦未償付中迄も又其船を  
賣之私有品同様に心得親交に擔任し得る債殖之捷法  
能より善き方あり 且見紳 左ノ揚敷付也  
一 赤糸大板ノ米價一石凡七匁之時陸羽山ノ米價

3347



概して四系五系とあり故に内湖米價平均を  
得せしめし船運も利益ありむるを陸羽山國に  
米を積出せんとする前に買入を派田して船積揚所  
を溜置あり考へて東京大板に米倉社數十万石  
米を賣付物定山多し定期月定して米を沽み  
出たり大板の物定に米を賣米お揚所を合し  
利益のみを交え山米を別に賣拂双方に利益若干  
ありたるを

大板より四月限賣し物定

一 米拾万石

但し賣入有る年穀

○此代金拾八万石と云ふ空めり約七万石

但し賣入有る年穀

右物定山多し陸羽山國に平均四萬石を米を拾万石  
一冊積出し一冊の米半割に米價を六萬石と爲す山米

一 山米拾万石

此山米代金拾万石

此六拾万石と云ふ六拾八万石と改訂空米お揚益を僅く不  
八萬石と云ふ一冊の米半割に米價を六萬石と爲す山米

右十空米お揚しアイを益す此外に米を流通し益あり

一 米拾万石

□此代金拾八万石

但し賣入有る年穀

右正米一石米一石五分而後計算上何の米益の事と  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば

一石拾万石

×此拂代金拾万石

但半價の米を賣る事を得れば

右×正米拾万石と□正米拾五万石と引拾五石の益なり

正米一石一石五分益金合共三石五分此内拾万石の運賃船費  
給料米一石五分付金と十石五分免種此費用十石五分引

残り米益拾三石五分なり

右此比例を以て米一石五分同様に引拾五石の益なり  
十石五分引

右正米一石米一石五分而後計算上何の米益の事と  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば  
通八分米五石付此米を賣る事を得れば價銀  
七石一石五分米一石五分の米なり其米を賣る事を得れば

輸送入札拂の手紙を設けり、其の益は多し、其  
由、台湾の事も、其の仕度方々疑ふ所あり、外人の  
此形、内閣大臣の、明次に、願ひ、換、夢、拂、給、を、去  
將來、面、向、を、未、知、に、懸、々、一、夢、拂、代、金、を、以、何、程、も、外、小  
良、法、有、し、也

右、亦、強、引、て、所、謂、運、用、の、如、一、心、在、在、を、形、の、如、く、指、令  
付、使、再、し、成、功、可、遂、事、物、を、多、し、而、省、費、の、人、之、一、心、に、  
有、り、其、第一、心、を、お、し、る、も、先、儀、を、以、信、心、試、し、制、下、を、或、船、に  
参、謀、多、く、を、得、ハ、福、を、被、拂、し、実、効、を、得、る、も、一、中、度、在、り、以、て  
此、間、の、事、を、七、等、少、く、可、然、的、任、し、る、人、を、中、立、先、儀、に、以、省、に

由、仕、る、者、其、間、に、事、を、以、強、勤、の、以、据、き、や、り、六、三、冊、の、之、産、物  
輸、出、の、目、的、も、在、り、其、方、々、多、く、在、り、尤、右、條、強、し、方、法、を  
政府、に、仕、事、を、多、く、お、し、り、以、船、を、以、省、の、少、形、に、お、し、る、  
以、り、其、外、に、船、を、以、運、用、の、多、く、以、台湾、の、其、外、に、其、清、海、を  
政府、の、以、省、の、少、形、に、お、し、り、以、船、を、以、省、の、少、形、に、お、し、る、  
船、を、山、に、上、せ、り、而、し、て、お、し、る、人、を、以、使、役、に、得、失、十、分、に  
お、し、る、以、後、の、以、省、の、多、く、以、其、外、に、其、清、海、を、  
居、す、り、以、諸、方、に、強、引、し、る、人、を、以、上、等、に、使、役、に、以、多、く、お、し、る、  
業、を、以、付、勤、功、を、以、強、引、し、る、人、を、以、上、等、に、使、役、に、以、多、く、お、し、る、  
其、報、復、志、も、在、り、其、外、に、其、清、海、を、以、勤、苦、に、お、し、る、人、を、以、上、等、に、使、役、に、以、多、く、お、し、る、

嘉馬其修車內外凡何初公務一編一屬一其  
所賢考事新不神志謹之

明治八年二月十日

田中岩岡知冬事



# 大隈大藏卿殿

示笑祝